

マジメな話も噂話も、事実無根の話も、四条烏丸はいつもカラスポと共に！

# カラスポ

鳥丸スポーツ

京都CF  
2007年9月1日  
臨時増刊号  
次回発行は未定です

# 編集部愕然

と共に始まる

# 謎の電話

今年台風の影響もあったが、青々山々青山の3日間  
で延べ87万人の入出



## 今年も怒り押しさへ、 電話対応完遂!?

噂では祇園祭の青々山々から青山にかけて、京都CF編集部にある電話がかかってくるというのが毎年の慣例らしい。

例に漏れず今年の祇園祭、青山の出来事、ブルブルルル：「お電話ありがとうございます。京都CFです。あのう、いまよんじょうとまりまるにいるんですけど、この辺りで美味しい店教えてください。すみませんウチは観光ガイドや飲食店の斡旋をしているわけではないのですが...」いいじゃんせつかく京都までわざわざ来たんだよ。無下に電話を切るのもどうかと思ひ親切にこう切り出したそうさ。「では、食べたい料理のジャンルとご予算お教え頂けますか？」すると電話の主は「3千円くらいで1万円の値打ちのある京料理の店で、『よんじょうとまりまる』から10分以内でいける店で、予約とつてもらえますかねえ」と答えたという。正直、地名はこのさいどうでもよかつたらしいが、あまりの横暴な電話にやりきれなくなった編集部スタッフがご対応は「ホットペッパーをご利用ください」だったそうさ。

また一昨年は、地方から京都観光を楽しみにきていたご夫婦から、「お前のところの雑誌を見て平均予算が5千円で書いてあるから行ってみたら、1万円も取られたらどうが！さつきタクシー乗ったら不親切な対応だしような」とるんだ(怒)」とい

う電話がかかってくるという。編集部が調べたところご夫婦が行った店はコース料金で3千800円、ぼったくりをするような店ではなかった。が、察するにかなりろれつが回っていない口調から、かなりの量を呑んでいた模様。その電話の対応をした同スタッフは「そんだけ呑んだらそれ高くなりますよん」と言いたいところ、グツと我慢して「すみません」と謝っていたそうさ。ただ、「タクシーの対応は関係ないやんけ！」と丁寧に電話を切ったあと吐き捨てたという。ちなみにマンガ「ち亀」では「河原町」が「かわはらちよう」と表記されていたことがある...。合掌。



「来年もかかってくると思うと、今から憂鬱です」と編集部スタッフ。写真はイメージ



ジレンマに困惑する

# 御射山公園の涙



区民の誇りの木  
ソメイヨシノ

御射山公園に沿って並ぶ放置自転車



桜の季節ともなれば、花見をする近隣のサラリーマンの姿。四季を問わず子供が遊ぶ姿。東洞院蛸薬師の御射山公園が今、岐路に立たされているという。

東洞院通と蛸薬師通に沿った公園のL字部分には常に放置自転車があり、昨年、御射山公園に地下駐輪場を作るという計画が京都市から発表さ

れた。しかし、その工事の過程で公園を3年間閉鎖し、公園内の桜を伐採するということが、今年の春になって説明されたことから地域の住民を中心として反対運動が起こった。ただでさえ駐輪場の少ないこの地域に駐輪場ができることは歓迎だが、こ

この公園の少ない地域でもある。運動の甲斐があったって、伐採せず移植するなどの案が上がり、4月に始まる予定だった工事はまだ始まってはい

ない。放置自転車は深刻な問題だが、同時に憩いの場である公園がしばし閉鎖されるという問題も深刻だ。公園内には「区民の誇りの木 ソメイヨシノ」と記された立て札がある。互いの問題がきつちり解決できる策に期待したい。

予定だった工事はまだ始まってはいない。放置自転車は深刻な問題だが、同時に憩いの場である公園がしばし閉鎖されるという問題も深刻だ。公園内には「区民の誇りの木 ソメイヨシノ」と記された立て札がある。互いの問題がきつちり解決できる策に期待したい。

## 四条烏丸酔いどれ物語

### とある麦酒人の一夜の過ごし方

作/榎屋麦之丞



ああ、あの水色の大きな袋がこんなに恋しいなんて。やはり今宵も正気ではいられない。いや、正気などいなくていいのだ。だいたい正気なんてものがあるから世の中は荒んでいくのではないか、そうだ、そ

その店を後にして、新町を下する。四条までの道でまたふらりと灯りに惹かれて引き戸を開ける。ここいらでひとつ小腹を慰めねばならない。あたたかい汁を吸いながら、喉の渇きに

翌日につづく(わけがない)

うに決まっている。ああ、あの水色の冷たい袋がこんなにも恋しいなんて。そういえば、随分と前からあれを見かけない。つい先刻曲がった室町三条の角をまた曲がる。目的の酒場はすぐそこだ。ああ、あの店の前にはあるだろうか。あの水色の大きな袋の山は。黄金色の液体を流し込み、あの大きな袋に思いを寄せる。いったいどれほど流し込んだのか。ジョッキだったか、瓶だったか。記憶はトイレで流してしまったようでも思い出せない。でも覚えていたこともある。恋しくて仕方ない水色の物体は確かになかった。代わりにそこには闇に紛れて黒い袋が3つ置いてあった。きゅつとくぐられた黒い黒い袋が並んでいる。それでは一向にそられないのだ。

え、近所のコンビニに売ってらだつて？ いやはや、最近ほとんど見なくなつたじゃないか。あの水色だよ、水色。黄色や透明や黒ではダメなんだから。分かってないね。あの水色が一番最適なんだよ。そう、しこたま呑んだ明け方はあそこに飛び込んで眠るに限る。もともとこいつばいに膨らんだ水色のビニール袋に寝心地のいい場所を探すのが嬉しいのだから。ああ、もう御幸町まで来てしまった...







# KBS京都 × 京都CF

## メディアMIX コラボレート企画

# 谷口夜口

誌上

KBS京都 毎週土曜日  
夜11時30分 絶賛放映中

こんばんにゃ〜！谷口キヨコです。まだまだ日中は暑いけど、もう秋ですね。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋…。秋はちょっと風が強くなってきたりして、何か行動したいという気分になるよね！もちろん私は食欲の秋が一番楽しみだけど、今年はスポーツに挑戦！最近、加圧トレーニングというのにハマってるんだけど結構いいみたい！引き締まってくるのが自分でもわかるからすごく楽しいわ〜。まあ、もともとスタイルは良いんだけど…。師匠は何の秋を楽しむの？



谷口キヨコ

谷口はほんまに自分大好きやな〜。けどスタイル良いのは俺も認める！加圧トレーニングもええけど、俺はやばり読書の秋かな〜。いつも本は持ち歩いてるからな！こゝろ見えて知的な紳士ネコなんやで、まじで、番組内でもナイスなつこみを入れるやろ？たまに妄想・暴走もするけど、俺ら流のトークでこれからも楽しんでいこうぜ〜。「谷口」未経験者はとにかく一回見てくれ〜！



金太郎

## テーマでセレクトな京都の情報番組 こんなん放送してます！

### 祇園特集

「祇園」初心者のための、カジュアルで足を踏み入れやすいお店をご紹介します。軒前は、カフェのような内装と京料理が妙にマッチしている「なほ」は、店主の福勢さんはなごやかに笑って美味しいお料理がてはしりと話す。二軒目はフレンチをお客で楽しめる「レストラン 田村」は、京風に近距離を持って料理を楽しんでほしいという思いから始められた。どちらのお店も数層の高さをやわらげ、料理を楽しんでもらいたいという思いが感じられる。



### ご当地ヒーローふたたび

「谷夜」でも何回かご紹介したご当地ヒーロー、今日は妙蓮寺の一角にある「円常院」にやってきました。その名も法華経のミョウレンジャー。ご住職の佐野さん扮するホテッドを始め、個性的なメンバーが揃っている。しかし、未だかつて活動したことのないミョウレンジャー。子供たちにとって「夢」や「希望」であるヒーローをいつまでも心の中に持ち続けて欲しいという思いを胸に、佐野さんや、ホテッドはショーの練習に励むのであった。

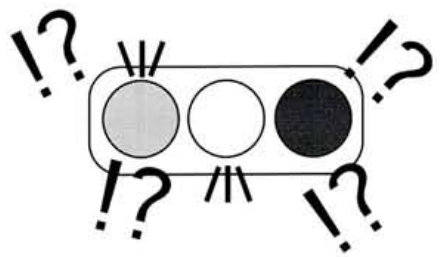


### 飛行機に魅せられた男たち

30〜60歳を中心としたラジコン飛行機マニアの集まり「京都ラジコンクラブ」。彼らは右京区にあるラジコン飛行機専門店「KEY HOBBY」で作ったスケール機を手に、様々な競技会などに参加してフライトさせている。今回、実際のフライトも体験していただく。こゝろに、大きな、デザイン、動きなど、それぞれの個性が光るラジコン飛行機を空に飛ばさせるメンバーたち。エンジンを起こし、機体する機に脱着して駆け寄る姿はまさに少年！彼らにとってラジコン飛行機はまさに「男の浪漫」なのだ。



番組のHPへアクセスしてご意見、ご感想、応援メッセージなど、どんどんメールしてください！  
パソコン <http://www.kbs-kyoto.co.jp/taniyori/>  
ケータイ <http://www.kbs-kyoto.co.jp/taniyori/mobile/>



## ヨンカラ交通科学研究所

時間、我々は四條鳥丸を横断する時間的猶予を与えられているのか？の検証である。

東西と南北、さらに車道と歩道について、それぞれの時間を複数回計測した(全て手元計測)。

まず歩道について。東西の信号はおよそ28秒で点滅を始め、およそ34秒で赤に変わった。一方南北の信号は点滅までおよそ45秒、赤に変わるまではおよそ51秒である。何と15秒以上の(17秒)差があった。これは意外。

次に車道。東西の信号はおよそ45秒で黄色になり、およそ48秒で赤と右折信号が点灯、およそ55秒で再び黄色になり、およそ58秒で赤になる。比して南北の信号はおよそ63秒で黄色になり、およそ66秒で赤と右折信号が点灯、およそ73秒で再び黄色になり、およそ75秒で赤になる。こちらもおよそ17秒の差である。この差は当然、歩道の差と合致する。

「四條鳥丸？ いつも道が混んてるよね。そういう感想を持たれる方も多いだろう。確かに、そこは超がつく京都の一等地、交通量の多い交差点ではある。

四條鳥丸では、車や人がどんな扱いを受けているのか。改めて定点観測してみた。いったい、どれぐらいの

互いの信号が青から赤に変わる時間(つまり渡っていられる時間)が、互いの信号が赤から青に変わる時間(つまり待っていないなければならない時間)であるから、南北優先(→)の四條鳥丸では東西の信号を「待つ」人の

方が、イライラしているかもしれないので、信号待ちする人の表情を見ていると面白いかもしれない。

ちなみに、四條鳥丸の音響信号は、東西が「カッコー」で、南北は「ビヨビヨ」である。

さて、次なる考察は、四條鳥丸から東に一つ目の交差点「四條東洞院」である。これがいつの間にか「歩車分離信号」というのになっていて、実に複雑な変化をするのである。四條鳥丸のように単純に「東西」「南北」「歩道」「車道」と分けて調べることができない。

ちなみに、この「歩車分離信号」というのは、車と歩行者が交差するのを防ぐための方式である。通常のタテヨコに加えて、ゼブラゾーンを斜め(つまり「X」の字)にした「スクランブル交差点」もこの一つである。四條東洞院はスクランブル交差点ではなく、いわゆる「セパレート式」というやつである。

まず基準を決めることにする。東西に進む(つまり四條通と並進する)信号の、車道を基準に考えよう。この東西の信号は、青になってからおおよそ57秒で黄色になり、およそ60秒で赤になった。一方歩道では、およそ47

秒で点滅が始まり、およそ52秒で赤になるのだが、車道用信号が青に変わる以前から、すでに歩道の信号は青である(後述)。

次に南北、つまり東洞院通と並進する信号の車道が青になってからは、およそ33秒で黄色になり、36秒で赤になる。意外と短い。一方歩道は、車道が青になっても赤のままである。これが「歩車分離式」である。

この間、歩行者は東西も南北も通行止め状態になる。車道が赤になるのを待って、ようやく歩道が青になるのだが、車道が青になったと同時にフライング歩行者が多数現れる。これでは意味がないのだが、まだ馴染みが薄いのだろう。車道用信号が赤になり、歩道用信号が青になってからは、およそ21秒で点滅を始め、26秒で赤になる。安心して横断できる時間が20秒ほどというのには短いような気もするが、この南北の歩行者用信号が青になると同時に、東西の歩行者用信号も青になる。

この間、車道は東西も南北も赤であり、四條東洞院の交差点は歩行者だけのものとなる。先述の「東西の車道用信号が青に変わる以前から、すでに歩道の信号は青である」理由がここにある。

ここで基準を東西の車道用信号から、歩道用信号に移してみよう。この「歩車分離式」であることで、歩道用信号が青でいる時間が、実に長いのである。青に変わってから点滅を始めるまでが、およそ85秒、赤に変わるまではおおよそ89秒、一分半にわたって歩きっぱなしである。

総じて、四條東洞院は東西優先(→)であるから、南北の信号を「待つ」人の方がイライラしているかもしれない。もっとも、車中の人として待つか、歩行者として待つかで若干変わるの(→)で一概には言えないが。

それにしても、わずかな距離で東西優先と南北優先が違うのは、四條鳥丸が互いに二車線車道であり、四條東洞院が二車線道路(四條通)と一車線(一方通行)東洞院通)だからだと思いが、これだけ誤差があると、バタバタしそうだ。何だか不思議だなあ。

だが差があることは事実なので、我々としては、こゝろは有効にこの時差を使いたいものである。

今日の変遷

## 誌上から須磨

吉祥寺から三鷹あたりを舞台にした竹坂かほりの著書「花は幽かに」で、主人公の女性は言う。病弱な恋人の姉は「まるで井の頭公園のようだと。少しの坂道、少しの小径を辿ると、全て井の頭公園のつながっているから」と、恋人との話題や関係が常に恋人の姉に流れ込んでしまう(「邪魔されてしまう」)。

今の四條鳥丸は、意外とそんな存在なのかもしれない。もちろん邪魔をするという意味ではなく、電車ハスとも交通の要所であり、大きな分岐点である。恋人同士や友人同士、ふたりに限らず、何人でも、流れ込んで待ち合わせるには格好の場所である。しかもこれだけの店が密集してきている。こゝろにあえず四條鳥丸で、そんな挨拶が当たり前になりそうである。

ちなみに「花は幽かに」は、太宰治が入水心中を回った玉川上水や山本有三文庫なども劇中に登場する、なかなか文学的な名著である。ぜひ一読を。



# 四条通アーケード!?

# 西院まで延長か!



京都CF!9月号の売れ行きを見て検討

四条通のアーケードが西院まで延長するという話が某編集部で持ち上がっている。四条通のアーケードはなぜ烏丸通で終わっているのか、納得がいかないと不平を漏らす声に込める形で、密かに動き出す方針だ。

現在、四条通のアーケードは祇園八坂神社前から烏丸通まで整備されているが、西院まで延びないものかどうか編集部で検討中とのこと、事の発端は8月1日に発売された京都CF!9月号「どっぶり四条大宮&西院」特集が予想外の売れ行きを見せていることから始まった。発売から1週間を待たずして追加発注が相次ぎ社内在庫が無くなったという。「正直、四条大宮と西院というピンポイントを狙ったエリア特集がここまで動くとは思っていませんでした。5月号のラーメン特集はある程度の

売上が見込めていたのですが、それに匹敵する売上をみせるには...」と同編集部は打ち明けた。予想外とはいえ、街なかから外れた四条大宮と西院エリアにニーズがあることを掴んだ編集部は、「西院までアーケードの延長を！」と訴える。ということ、編集会議の場で妄想共有したという。

烏丸流  
川柳道場

冷蔵庫  
しなびたナスが  
妻みたい

【サトウ】

飲み会は

出勤は

いつもわたしが

特急乗って

財布かい

帰り普通

【上司はつらいよさん】

【かえりたくないあきさん】

カレ後輩

いつの日か

わたしカノジョで

消えてしまった

カレ上司

ボーナスよ...

【ふくやっさん】

【実夫さん】

三十路過ぎ

いいかげん

付いたあだ名が

千ヤホヤされたい

ミソレンジャー

残業王子

【ミソイエローさん】

【チャゴスさん】

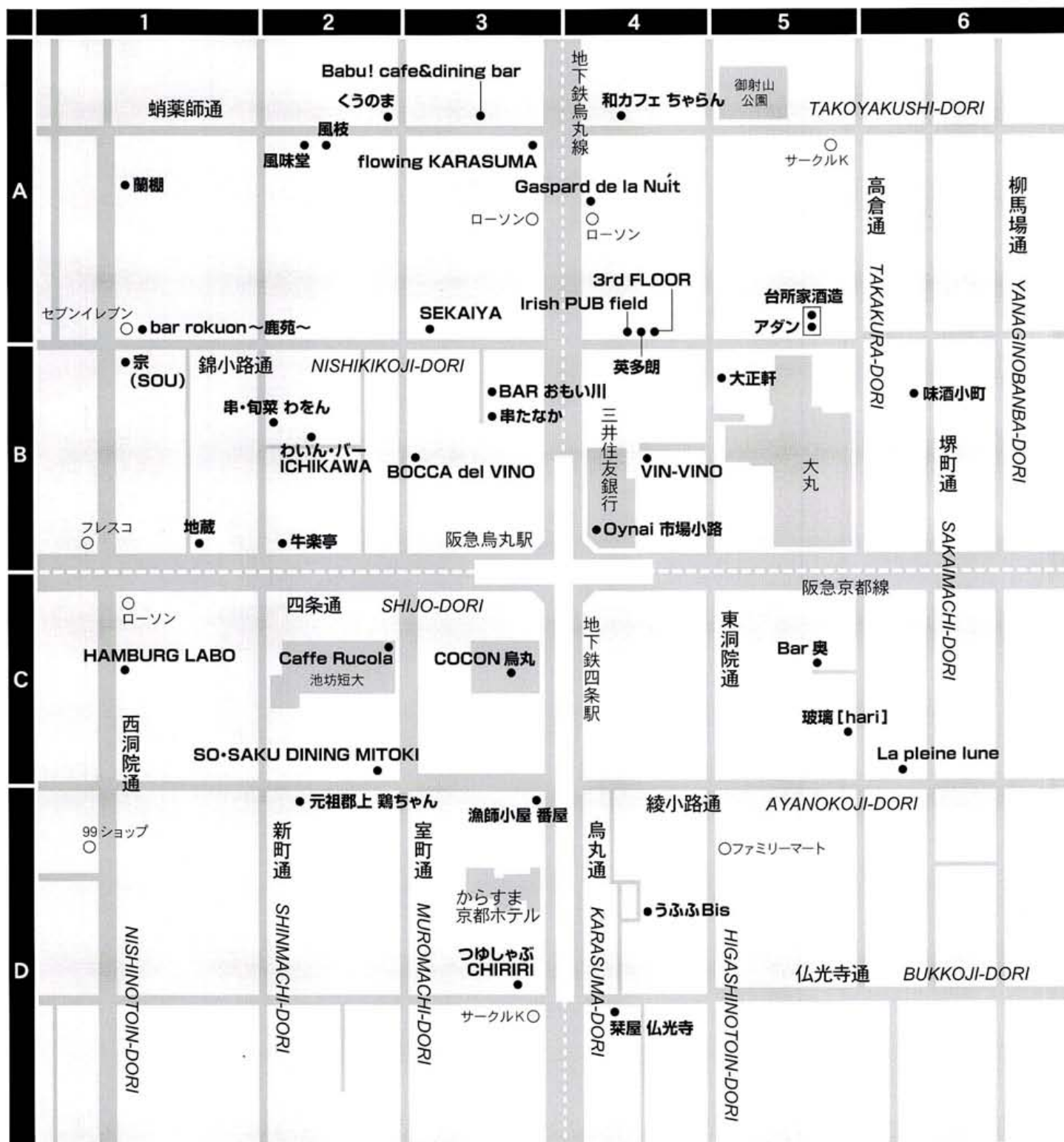
没  
表紙



5月の  
ハミダミン  
編集部

さて、何かと反響をいただいている先月の9月号「どっぶり四条烏丸&西院」特集ですが、実は表紙が2案ありました。それが写真の激濃なナイスミドル&マダムです。四条大宮の立ち呑み屋にてこの取材時に偶然居合わせたのですが、四条大宮の町の濃さをそのままでも表せば、このお二人そのものではないでしょうか。撮影したカメラマンはここ数年で一番納得のいく写真だったそう。(ホンマかいな)。で、当然(?)表紙案のひとつに入れてみたところ、販売課からの猛烈な反対に会い、あえなく却下...。でもどうしても見せてみたい思いは断ち切れずここでお披露目です。ちなみに採用された四条大宮の五叉路の写真は、四条大宮のランドマーク・大將軍ビルの屋上から撮影したものです。

# 四条烏丸周辺MAP



【京都駅】  
23..29 (大和西大寺行)  
23..41 (奈良行※急行)  
24..15 (新田辺行)

【近鉄京都線】  
23..59 (奈良行)

【京都駅】  
23..59 (奈良行)

【JR奈良線】  
23..59 (奈良行)

【京都駅】  
24..02 (近江今津行)

【JR湖西線】  
24..04 (園部行)

【京都駅】  
24..04 (園部行)

【JR山陰本線】  
24..04 (園部行)

【京都駅】  
24..15 (大阪行)

24..24 (高槻行)

24..24 (高槻行)

23..55 (米原行)

23..02 (野洲行)

【京都駅】  
24..47 (三条行)

24..36 (出町柳行)

24..47 (三条行)

【京都駅】  
23..31 (淀屋橋行※急行)

23..50 (豊屋川行)

24..06 (梅葉行※土24..05)

24..25 (淀行)

24..36 (出町柳行)

24..47 (三条行)

【京都駅】  
24..40 (河原町行)

【鳥丸駅】  
23..32 (梅田行)

23..52 (正雀行)

24..48 (桂行)

24..40 (河原町行)

【阪急京都本線】  
23..48 (国際会館行)

24..02 (竹田行)

四糸烏丸で知っ得!  
終電早見リスト

※時刻は8月1日現在調べ、特に表記のないものは全て各駅停車、平日土日祝全て同一時刻です。